

事務事業名	防火防犯一般業務		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	経常	開始	終了		
H29作成課等名	危機管理室	H29係等名	交通安全係		H28担当課等名 危機管理室			
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
	施策	43	地域安全の推進					
目的	対象(誰・何を)	各地区まちづくり委員会等防火防犯部門担当者			対象指標	指標名及び単位	28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	各地区まちづくり委員会等防火防犯部門の活動を通して防火及び地域安全(防犯)の意識の高揚を図る				1地区20名	20	
	向上させたい上位施策の成果指標	犯罪発生件数						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	活動延べ回数		220	220	220	220	
	定性目標							
事業概要	各地区のまちづくり委員会等組織内の防火防犯関係の委員会活動に対して公的な助成を行うことにより、地域の防火防犯活動を充実活性化を図るものである。							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 地域安全(防犯)対策事業(防犯パトロール・防犯診断活動・街頭啓発活動)			1 パトロール等回数		1 4回		
	2 防火対策事業(防火広報・消防団への協力・火災現場での消防活動支援)			2 防火広報等回数		2 4回		
	3 市民への防火防犯に対する教育啓発の実施			3 教育啓発回数		3 3回		
	4 活動用装備品等の整備充実事業 (パトロール時や夜間活動の装備品の整備充実)			4 装備品点数		4 10点		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		184	224	180	0	(そ)財産収入		
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他		111	111	111				
一般財源		73	113	69				
人件費計(千円)②		358	0	358	0			
正規職員所要時間		100		100				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		542	224	538	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	青パトの運用、パトロールを効果的に推進出来た。							
改革改善の考え方	①問題点	特殊詐欺の被害者については、高齢者ばかりではなく各年代層にわたり被害に遭う傾向があることから、警察やその他関係機関と連携し広報を行う必要がある。						
	②改革提案	警察、金融機関、各種団体、ボランティアと連携して、実効性のある広報啓発活動を行っていく。						